

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月10日

上場会社名 東洋機械金属株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6210 URL <https://www.toyo-mm.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田畑 禎章  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長 (氏名) 酒井 雅人 (TEL) (078) 942-2345  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	7,087	△12.8	45	△87.8	75	△82.1	△115	—
2023年3月期第1四半期	8,123	3.0	375	△2.4	423	△5.6	169	△34.5

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 10百万円 (△97.6%) 2023年3月期第1四半期 454百万円 (△3.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	△5.63	—
2023年3月期第1四半期	8.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	31,045	19,688	62.2
2023年3月期	31,901	19,985	61.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 19,301百万円 2023年3月期 19,621百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	17.50	—	17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,000	△12.0	△400	—	△300	—	△470	—	△22.90
通期	33,000	△6.5	400	△69.7	600	△61.0	130	△79.9	6.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 - 社（社名）、除外 - 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	20,703,000株	2023年3月期	20,703,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	177,555株	2023年3月期	177,429株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	20,525,476株	2023年3月期1Q	20,513,970株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年6月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に引き下げられ、国内の行動制限や海外からの入国制限が緩和されたことにより、個人消費に持ち直しの動きが見られ、景気は緩やかに回復の動きが見られたものの、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化により原材料・エネルギー価格の高騰、行き過ぎた円安進行による為替動向の懸念や相次ぐ物価上昇など、依然として先行き不透明な状況で推移しました。世界経済につきましても、ウクライナ情勢の長期化に起因した原材料価格の高騰や世界的な金融引き締めによる金利上昇など、一部の地域や業種では投資マインドの低下も見られました。また、中国においては、コロナ禍からの経済再開により、個人消費が景気をけん引したものの、外需の低迷、企業の設備投資意欲の低下や政府による規制の強化が景気を下押ししており、経済環境は予断を許さない状況で推移いたしました。

当社グループの事業に関連する市場におきましては、設備投資意欲は、国内や海外の一部のエリアにおいて前年度後半から需要に陰りが見られるようになりました。それに加えて半導体をはじめとする電子制御部品の不安定な供給による納期の長期化、円安進行による鉄鋼を中心とした海外からの調達部材価格の上昇や燃料エネルギー価格の高騰等の影響などにより、厳しい状況で推移しました。

このような市場環境のもと、当社グループは、2024年3月期を最終年度とする第3期中期経営計画に基づいた事業活動を推進し、中長期的な視点から持続的な成長と安定した収益確保に向けて取り組んでまいりました。

これらの結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は6,778百万円(前年同期比28.9%減)、売上高は7,087百万円(同12.8%減)となりました。このうち、国内売上高は1,720百万円(同21.1%減)、海外売上高は5,367百万円(同9.7%減)となり、海外比率は75.7%となりました。利益につきましては、主要部材の仕入価格高騰の影響を受け、営業利益は45百万円(前年同期比87.8%減)、経常利益は75百万円(同82.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失は、従業員が私的流用した現預金について債権とみなし、貸倒引当金を計上したこと等により、115百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益169百万円)となりました。

製品別の売上状況は、以下の通りです。

#### [射出成形機]

射出成形機につきましては、受注は国内、海外ともに減少しました。国内売上は、自動車や工業部品関連で減少しました。海外売上は、中国のIT電子機器関連や米国の生活用品関連が減少しました。この結果、受注高は4,728百万円(前年同期比39.5%減)、売上高は5,348百万円(同14.8%減)となりました。このうち、海外売上高は4,036百万円(同11.3%減)となり、海外比率は75.5%となりました。

#### [ダイカストマシン]

ダイカストマシンにつきましては、受注は国内、海外共に増加しました。国内売上は、自動車関連が減少しました。海外売上は、中国の自動車関連が減少しました。この結果、受注高は2,050百万円(前年同期比19.9%増)、売上高は1,738百万円(同5.9%減)となりました。このうち、海外売上高は1,330百万円(同4.7%減)となり、海外比率は76.6%となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて949百万円減少しました。これは、主に棚卸資産の増加805百万円があったものの、未収消費税等を含むその他流動資産の減少558百万円及び売上債権の減少1,055百万円があったことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて92百万円増加しました。これは、主に繰延税金資産の減少36百万円及び無形固定資産の減少9百万円があったものの、有形固定資産の増加76百万円及び投資有価証券の増加64百万円があったことによるものであります。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて434百万円減少しました。これは、主に仕入債権の減少205百万円及び未払費用の減少191百万円があったことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて125百万円減少しました。これは、主に退職給付に係る負債の減少71百万円及び長期借入金から1年内返済予定の長期借入金への振替による減少60百万円があったことによるものであります。

## （純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べて297百万円減少しました。これは、主に為替換算調整勘定の増加113百万円があったものの、配当を行ったことによる利益剰余金の減少307百万円及び親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による利益剰余金の減少115百万円があったことによるものであります。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年7月25日に公表しました「特別調査委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」に記載のとおり、当社連結子会社である東洋機械金属（広州）貿易有限公司の従業員が、同社の現預金を私的に流用していたことが判明いたしました。当連結会計年度に従業員が私的に流用した現預金について貸倒引当金（特別損失）100百万円の計上、また、海外子会社の不正に関して、取引内容の詳細及び影響額など事実関係の確認などを目的として、特別調査委員会による調査費用など140百万円の計上を織り込み、2024年3月期第2四半期（累計）の親会社株主に帰属する四半期純利益、2024年3月期通期の親会社株主に帰属する当期純利益を前回予想から下方修正いたします。

## 2024年3月期 第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2023年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	15,000	△400	△300	△230	△11.21
今回発表予想（B）	15,000	△400	△300	△470	△22.90
増減額（B－A）	0	0	0	△240	
増減率（％）	0.0	－	－	－	
（ご参考） 前期第2四半期実績 （2023年3月期第2四半期）	17,043	660	781	238	11.64

## 2024年3月期 通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	33,000	400	600	370	18.03
今回発表予想（B）	33,000	400	600	130	6.33
増減額（B－A）	0	0	0	△240	
増減率（％）	0.0	0.0	0.0	△64.9	
（ご参考）前期実績 （2023年3月期）	35,298	1,319	1,538	648	31.59

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,502	6,360
受取手形及び売掛金	5,750	4,907
電子記録債権	2,701	2,488
商品及び製品	3,153	3,674
仕掛品	3,328	3,515
原材料及び貯蔵品	909	1,008
その他	1,395	836
貸倒引当金	△10	△9
流動資産合計	23,731	22,782
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,821	4,160
機械装置及び運搬具（純額）	1,238	1,268
工具、器具及び備品（純額）	100	122
土地	780	782
リース資産（純額）	11	17
建設仮勘定	452	129
有形固定資産合計	6,404	6,480
無形固定資産		
無形固定資産	438	428
投資その他の資産		
投資有価証券	1,048	1,112
繰延税金資産	215	179
その他	498	600
貸倒引当金	△435	△539
投資その他の資産合計	1,327	1,353
固定資産合計	8,170	8,262
資産合計	31,901	31,045

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,184	3,978
電子記録債務	1,178	1,178
短期借入金	1,500	1,500
1年内返済予定の長期借入金	200	200
未払費用	665	473
未払法人税等	126	63
未払消費税等	8	21
製品保証引当金	65	63
役員賞与引当金	11	0
その他	1,595	1,621
流動負債合計	9,535	9,101
固定負債		
長期借入金	260	200
退職給付に係る負債	2,102	2,031
その他	17	23
固定負債合計	2,380	2,255
負債合計	11,916	11,356
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,506	2,506
資本剰余金	2,389	2,389
利益剰余金	13,907	13,484
自己株式	△34	△34
株主資本合計	18,769	18,345
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	142	153
繰延ヘッジ損益	△3	△24
為替換算調整勘定	674	788
退職給付に係る調整累計額	39	39
その他の包括利益累計額合計	852	956
非支配株主持分	363	386
純資産合計	19,985	19,688
負債純資産合計	31,901	31,045

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	8,123	7,087
売上原価	6,387	5,763
売上総利益	1,735	1,323
販売費及び一般管理費	1,360	1,277
営業利益	375	45
営業外収益		
受取利息及び配当金	8	10
固定資産賃貸料	16	17
為替差益	9	—
助成金収入	0	7
持分法による投資利益	11	12
その他	5	5
営業外収益合計	53	53
営業外費用		
固定資産賃貸費用	2	2
為替差損	—	18
その他	3	2
営業外費用合計	5	23
経常利益	423	75
特別損失		
貸倒引当金繰入額	30	94
特別損失合計	30	94
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	393	△18
法人税、住民税及び事業税	56	43
法人税等調整額	159	42
法人税等合計	215	86
四半期純利益又は四半期純損失(△)	177	△104
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	11
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	169	△115



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	177	△104
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43	10
繰延ヘッジ損益	△5	△24
為替換算調整勘定	300	109
退職給付に係る調整額	1	0
持分法適用会社に対する持分相当額	23	19
その他の包括利益合計	276	115
四半期包括利益	454	10
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	424	△11
非支配株主に係る四半期包括利益	30	22

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。